



ブランドメッセージ

「子育てするなら、大都市よりも大東市。」

このコーナーでは、ブランドメッセージに関する取り組みを紹介していきます。

入学スタートギフト

大東市では皆さんが、安心して小学校入学を迎えられるように新生活を応援します！

うちの子も今年から小学生。集団生活、大丈夫かな？



それに小学校の入学準備って、結構費用がかかるなあ



大東市なら！

入学スタートギフトで子育てを応援！



新しい環境を円滑に迎えるため

5歳児アンケートの案内を送付

新生活への悩みなど相談したいことがあれば、後日希望の方法（対面、電話、オンライン）で相談することができます。

※次年度に小学校入学を控えた子がいる世帯



新生活に役立つグッズをプレゼント！

アンケートに回答した世帯に今年は、図書カード（7千円分）と大阪産業大学とのコラボグッズ※を、順次発送しています。

※ミニランタンやクリアボトルなどが入ったお楽しみセットを送付します



圏ネウブランドだいとう ☎ 874・2766、874・2767

市公式LINEでもっと便利に！

LINEを通じて、必要とする情報をピンポイントにお届けします。皆さんからも市への連絡・情報発信が簡単に行えるようになりました。



友だち登録はこちらから

vol.12



受信できる情報が増えました

市公式LINEは必要な情報を選んで受信できます。新たに次のカテゴリが追加されました。

※2月27日以前にスポーツ・健康を選択していた場合は、「健康・けん診」と「スポーツ」を選択した状態になっています。

- まちづくり
- 住宅
- 高齢者支援
- 健康・けん診※
- スポーツ※
- 採用
- 人権
- ゴミの日（プラスチェック）

圏広報広聴グループ ☎ 870・0403

メインメニューから受信設定をタップし、追加したい情報を選んでください。



能登半島地震 被災地を継続的に支援

令和6年能登半島地震で被害を受けた被災地を支援するために、市では職員の派遣や物資の提供を行っています。

1月6日(土)

石川県輪島市へ物資の支援を行いました。
府トラック協会の協力のもと、市職員2人と輪島市まで物資を輸送しました。
(担当:危機管理室)

- 【支援物資】**
- 災害用簡易組立トイレ20セット
 - 保存水158箱(500mlペットボトル3,792本)



1月16日(火)～23日(火)・2月7日(水)～14日(水)

市職員2人を派遣し、府内市町村職員とともに輪島市の避難所運営支援を行いました。
(担当:危機管理室)



2月15日(木)

被災した住宅困窮者に対し、緊急避難の場として市営住宅の一時的な提供を開始しました。
(担当:市営住宅管理課)



2月19日(月)～23日(祝)

市上下水道局から給水車および市職員2人を派遣し、石川県穴水町での応急給水活動を行いました。
(担当:上下水道局)



3月8日(金)～15日(金)

市職員4人を派遣し、府内市職員とともに輪島市の避難所運営支援を行いました。
(担当:危機管理室)



今後も被災地に寄り添った支援を継続していきます。

〒940-8588 輪島市 危機管理室 ☎ 889・1511

三井住友海上火災保険(株)と災害協定を締結

～損害調査の効率化で早期の生活再建へ～

この協定は、水災時において、市が罹災証明書を発行するために必要な住宅損害調査の情報(浸水の程度など)について、三井住友海上火災保険(株)から提供を受けるものです(同社の保険契約者に限る)。

これにより市は災害対応業務の効率化が期待でき、被災者は一度の損害調査で、保険金と罹災証明書を受けることができるため、早期の生活再建につながります。

〒940-8588 輪島市 危機管理室 ☎ 889・1511



地球温暖化を考えよう！

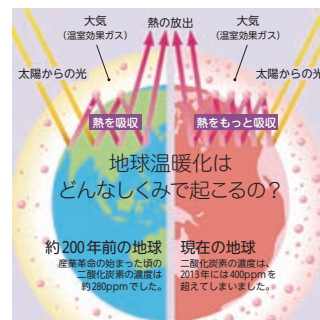


市ホームページ

●地球温暖化ってなに？

地球は、太陽からの熱によって暖められた地表面から熱が放出されています。この熱を「温室効果ガス」が吸収することで、地球の平均気温を14℃程度に保つ役割を持っています。

しかし、大量の化石燃料を燃やしてエネルギーを消費するようになり、大気中の温室効果ガスの濃度が上昇を続け、温室効果がこれまでよりも強くなり地表からの放射熱を吸収する量が増え、地球全体が必要以上に暖められ温暖化が進んでいます。この現象が「地球温暖化」です。



●温暖化が進むと…？

地球温暖化の進行は、平均気温の上昇、夏の猛暑による健康被害、大型で強い台風などによる自然災害の増加、水資源への影響、種の絶滅や生息・生育域が変わるなどの自然生態系への影響、農作物の品質低下や漁獲量の減少など、私たちの身近なところでさまざまな影響が懸念されます。

大東市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

だいたうの 脱炭素戦略

市は昨年3月、「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに温室効果ガスを実質ゼロ※にしていこうと、温室効果ガスの排出量削減などを推進するための施策や目標を定めた計画を策定しました。

※二酸化炭素などの温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること

大東市の目標

温室効果ガス削減：2030年度に2013年度比 **51%削減**
再生可能エネルギー導入：2030年度に2020年度比 **1.4倍**

基本目標 1 エコで未来につなぐ 「だいたうの環境」

- 環境にやさしいライフスタイルや3Rの促進
- 省エネルギーや再生可能エネルギー導入の促進
- 持続可能な交通環境の促進

基本目標 2 人と自然の“わ” となる 「だいたうの環境」

- 里山などの整備・活用、森林資源の活用
- まちなかの緑化など
- 技術革新によるCO₂吸収・固定

基本目標 3 “地域力”が支える 「だいたうの環境」

- 環境教育
- 人・つながりづくり
- 協働推進
- 情報共有



記号の見方 ①とき ②ところ ③内容 ④講師 ⑤出演 ⑥対象 ⑦定員 ⑧費用 ⑨無料 ⑩持ち物 ⑪整理券配布・チケット販売
⑫その他 ⑬申し込み先 ⑭問い合わせ先 ⑮お問い合わせ先 ⑯メールアドレス ⑰一時保育あり(原則有料、申込要) ⑱詳細はお問い合わせください

みんなで取り組めること！ 暮らしの中のエコロがけ

エコバッグ・マイボトルを使おう

ごみを減らすためにも、繰り返し使える製品を使いましょう。



食品ロスをなくそう

食品を買う量や保存の工夫などで食べられるものを捨てないようにし、食事は食べきりましょう。

徒歩や自転車で移動しよう

近い距離は、徒歩や自転車で移動しましょう。



涼しい服装・暖かい服装を選ぼう

適度な冷暖房で、気候に合わせて快適に過ごせる服装やライフスタイルを心掛けましょう。



節水しよう

使用中はこまめに水を止め、工夫して無駄な水を少しでも減らしましょう。



地産地消を心掛けよう

食品を買うときには、地元で採れた食材や、季節にあった食材(旬のもの)を意識して選びましょう。

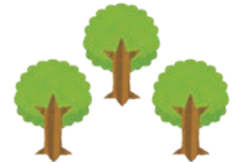


太陽光パネルを設置しよう

太陽光発電でCO₂の排出量を減らし、電気代の節約や災害対策にもつながります。

緑の保全活動に参加してみよう

植林など緑化推進活動、里山保全活動などに積極的に参加してみましょう。



市ホームページ



その他の取り組みはホームページでも紹介しているよ！

環境室 ☎ 870・4014

新型コロナワクチン接種情報

無料で受けられる新型コロナワクチン接種は3月31日で終了しました。

4月1日以降に接種を希望する場合は、全額自己負担になります。

また、65歳以上の人や対象となる人(※)には、新型コロナの重症化予防を目的として、令和6年秋冬に一部自己負担のある定期接種として実施される予定です。詳細が決まり次第、広報誌やホームページでお知らせします。

※60～64歳で心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される人、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な人

圏地域保健課 ☎ 874・9500

市役所に食品回収ボックスを設置

～おおさかパルコープと連携協定～

市では食品ロス削減に向け、「大東オリジナルフードドライブ活動」を推進しています。

この度、おおさかパルコープと協定を結び、市役所内に食品回収ボックスを設置しました。

回収した食品は、地域の子ども食堂へ提供します。市は今後も回収品と提供先のニーズをマッチングし、食品とともに笑顔を届けられるようにこの活動を推進していきます。

環境室 ☎ 870・9621



春の全国交通安全運動 4月6日(土)～15日(月)



交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

全国重点

- 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

大阪重点

- 高齢者の交通事故防止

スローガン

身につけよう 交通ルールと ヘルメット

運動にあわせて、次の行事を行います。

早朝街頭キャンペーン

時 4月8日(月)午前7時45分～8時15分

所 JR住道駅前デッキ 啓発物品の配布 など

通学路交通安全指導・車の通行時間規制

時 ①4月9日(火)②12日(金)午前7時45分～8時15分

所 ①住道北小学校通学路(住道北商店街道路) ②泉小学校通学路 啓子どもを交通事故から守るため、通行禁止規制の周知と交通安全の意識向上を図る



夕暮れ時自転車安全指導キャンペーン

時 4月15日(月)午後4時～4時30分

所 オペラパーク

啓自転車反射材の配布



岡市民政策課 ☎ 870・4010 主催：四條畷警察署管内「交通事故をなくす運動」推進本部

自転車用ヘルメットの購入費用を助成します

自転車用ヘルメット着用促進のため、購入費用を助成します。

●補助金額＝購入額の半額(上限2千円) ※百円未満切り上げ。一人1回のみ

●受付期間＝4月1日～来年3月31日

啓次の①～③全てに当てはまる人

- ①市内在住で、住民基本台帳に登録されている
- ②今年度中に対象ヘルメット(安全基準を満たす認証マークのある新品の自転車用ヘルメット)を購入し、使用している
- ③今年度大東市交通災害共済に加入している



啓窓口か郵送〒574-8555市民政策課で①～④を提出

- ①交付申込書兼請求書(市役所で配布またはホームページからダウンロード可)
- ②レシート・領収書などの原本(ネットショップなどは、購入が確認できる画面を印刷)
- ③ヘルメットの写真など認証マークが確認できるもの
- ④令和6年度大東市交通災害共済の会員証の写し(オンライン加入の場合は省略可)

岡市民政策課 ☎ 870・4010



交通災害共済
加入受付



ヘルメット購入費
助成制度



住宅に関する補助金の紹介

耐震診断・耐震改修補助

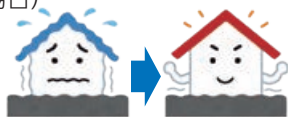
大規模地震による建築物の倒壊などの被害の軽減を図るため、昭和56年5月31日以前に建てられた建築物の耐震診断および耐震改修等費用の一部を補助します。

●補助額(例:木造住宅の場合)

耐震診断:5万円/戸

耐震改修など:

最大100万円/戸



空家のリフォーム補助

築20年以上で耐震性を有し、1年以上居住・使用されていない戸建・長屋住宅をリフォームする場合、リフォーム工事費の半額、上限20万円(長屋の場合は20万円/住戸、かつ50万円/棟)を補助します。

※施工業者は市内に所在地がある業者から選定してください



隣接地等取得補助

流通しにくい狭小空家・空家を減らすため、居住している土地に2㎡以上境界を共有する50㎡以下の狭小地を取得した場合、その取得費用などの一部に対して最大50万円を補助します。



木造住宅除却補助

昭和56年5月31日以前に建築された耐震性のない木造の一戸建住宅・長屋および共同住宅を除却する場合、除却費用の一部を補助します。

●補助額=戸建住宅:30万円

長屋・共同住宅:30万円/住戸かつ

最大90万円/棟



三世代家族推進事業補助

子どもを安心して産み育てられ、高齢者などが安心して暮らすことができるよう、三世代が助け合う環境づくりを支援します。

☒市外から転入し、市内に住む親世帯との同居・近居に伴い、住宅を購入された子育て世帯

●補助額=同居:30万円、近居:20万円

☒三世代同居などのための新築または購入した住宅について、子ども世帯の世帯員名義で所有権の登記を行っていること



子育て世代空家リフォーム補助

子育て世代の流入・定住を促すために、子育て世代が空家をリフォームする場合、工事費用の一部を補助します。

リフォーム工事の契約前に申込書の提出が必要ですのでご注意ください。



☒市外から転入し、かつ対象となる空家を購入し、リフォーム工事を行う子育て世帯

●対象空家=昭和56年6月1日以降に建てられ、かつ築20年以上経過する、1年以上使用されていない空家(昭和56年5月31日以前に建築された住宅は、耐震診断により耐震性を有することが確認された住宅または耐震改修により耐震性が確保された住宅(同時に耐震改修を行う場合を含む))

●補助額=上限100万円(リフォーム工事費の3分の1)



補助にはさまざまな条件があります。詳しくはお問い合わせください。

岡都市政策課 ☎ 870・0483